



淀川のワンド群



© 2011 大阪府立環境農林水産総合研究所

イタセンパラ

2017年度 第3回自然学習講座

淀川のワンドとイタセンパラの保全

淀川には、人と自然の力が融合してできた“ワンド”という環境があります。そのワンドには、かつては絶滅危惧種イタセンパラをはじめとしたさまざまな水生生物が暮らしていましたが、ブルーギルをはじめとした外来魚の侵入や、淀川大堰による影響などから、生物を取り巻く環境はずいぶん悪化してしまいました。そうした環境の悪化から、生物の多様性を守る活動をされている講師のお話を伺います。

- ◆日 時：2018年2月18日（日）
14：00～16：00
- ◆場 所：豊中市立中央公民館 3階視聴覚室
（阪急曽根駅下車、東へ徒歩5分）
- ◆講 師：上原 一彦さん
（大阪府立環境農林水産総合研究所 主幹研究員）
- ◆定 員：40人 ◆参加費：無料
- ◆連絡先：06-6844-8611（eMIRAIE 環境交流センター内）
- ◆その他：当日会場でも受付します。
保育はありません。
公共交通機関をご利用ください。



主催 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 自然部会
（この事業は環境交流センター指定管理事業として実施します）